受付印	☑ 調停 家事　　申立書　事件名（遺産に関する紛争　） ☐ 審判
円 手　円	（この欄に申立て１件あたり収入印紙１，２００円分を貼ってください。） 印紙 （貼った印紙に押印しないでください。）

この申立書を提出する裁判所名

この申立書を作成した日

横浜 家庭裁判所 御中 平成 ○○年 ○ 月 ○ 日	申立人（又は法定代理人など）の記名押印	甲野　一郎　印

添付書類	（審理のために必要な場合は，追加書類の提出をお願いすることがあります。） 申立人の戸籍謄本１通　相手方の戸籍謄本１通 被相続人の戸籍謄本１通　不動産登記簿謄本１通	準口頭

相手方に知らせてもよい住所を記載し，併せて「連絡先等の届出書」を提出してください。
連絡先を相手方に秘匿したい場合には，同届出書に「非開示の希望に関する申出書」を付けて提出してください。

申立人	本籍（国籍）	（戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は，記入する必 ○○ 都道府県 ○○ 市 ○○ 町 ○	
	住所	〒 ○○○ － ○○○○ 神奈川県横浜市○○区 ×××○丁目○番○号 ハイツ○○ ○○○ 号 （　方）	
	フリガナ 氏名	コウノ　イチロウ 甲野　一郎	大正 昭和 ○ 年 ○ 月 ○ 日生 平成 （ ○○ 歳）
相手方	本籍（国籍）	（戸籍の添付が必要とされていない申立ての場合は，記入する必要はありません。） ○○ 都道府県 ○○ 市 ○○ 町 ○ 番地	
	住所	〒 ○○○ － ○○○○ 神奈川県横浜市○○区 ×××○丁目○番○号 （　方）	
	フリガナ 氏名	オツカワ　ハナコ 乙川　花子	大正 昭和 ○ 年 ○ 月 ○ 日生 平成 （ ○○ 歳）

（注）太枠の中だけ記入してください。

申　　立　　て　　の　　趣　　旨
別紙遺産目録記載の土地・建物が，被相続人亡甲野太郎（本籍　○○県○○市○○町○○番地，最後の住所は相手方に同じ）の遺産であることを確認する調停を求めます。

申　　立　　て　　の　　理　　由
1　申立人と相手方とは，被相続人亡甲野太郎の長男と長女であり，被相続人の相続人は，申立人と相手方のみです。被相続人は，平成○○年○○月○○日に死亡し相続が開始しました。
2　被相続人は，亡くなる数年前から，認知症になり，亡くなるときには自分で財産の管理もできない状態でした。
3　別紙遺産目録記載の土地・建物は，被相続人が亡くなる直前に，相手方が，被相続人の実印を持ち出し，自己の名義に変更したものであるにもかかわらず，相手方は，これを自己の財産であると主張しています。
4　そこで上記土地・建物が被相続人の遺産であることの確認を求めるため，この調停を申し立てます。

別表第二，調停(　/　)

遺　産　目　録

【土　地】

番号	所　在	地　番	地　目	地　積	備　考
		番		平方メートル	
1	○○市○○町○丁目	○　○	宅地	１５０	

遺　産　目　録

【建　物】

番号	所在	家屋番号	種類	構造	床面積	備考
					平方メートル	
1	○○市○○町○丁目○番地	○番○	居宅	木造かわらぶき平家建	９０　００	